

(別紙様式)

令和7年度学校評価の実施状況等調査

学校名	沖縄県立沖縄盲学校
記載者名	教頭 朝倉康介

1 自己評価を実施した人数

	校長	教頭	事務長	教諭	事務	その他	計
実施人数	1	1	1	57	3	0	63

※その他 ()

2 学校関係者評価を実施した人数

	学校評議員	PTA役員	その他				計
実施人数	4	0	0				4

※その他 ()

3 外部アンケート等を実施した人数

	保護者	生徒	その他				計
実施人数	20	28	0				48

※その他 ()

4 学校評価結果の公表方法等(該当項目に○、複数回答可)

自己評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input checked="" type="checkbox"/> ④その他(校内掲示)
学校関係者評価	<input checked="" type="checkbox"/> ①ホームページ	<input type="checkbox"/> ②学校便り	<input type="checkbox"/> ③保護者への説明会	<input checked="" type="checkbox"/> ④その他(校内掲示)

5 令和6年度の学校評価を踏まえ、令和7年度改善した点(いじめ問題に関すること等)

①専攻科職員の夏休みにおける実技研修並びに外部講師を招いての研修を実施。
②自活コーディネーターを中心とした学部間を超えた情報共有。
③外部資源を活用した清掃の実施による働き方改革
④学部と寄宿舎の連携強化
⑤

6 令和7年度の学校評価で明らかになった課題

①視覚特別支援学校における、障害理解と人権に配慮した授業実践。
②進路指導に関するアンケートの在り方と取り組み。
③働き方改革のさらなる推進
④日常における不審者対策
⑤視覚障害の特性を踏まえた研修の在り方

7 令和7年度の学校評価を活かした令和8年度の改善点

①服務研修および職員研修の充実
②学部ごとの進路指導目標及びアンケートの見直し
③働き甲斐を高めるための学校ビジョンの整理と可視化
④不審者対策の徹底(門の開閉及び来校者受付方法の見直し)
⑤「弱視・中途視覚障害学びの支援センター」を核とした校内外調整の推進